

Victoria Academy of Ballet

2026年春期カナダバレエ短期留学



留学先

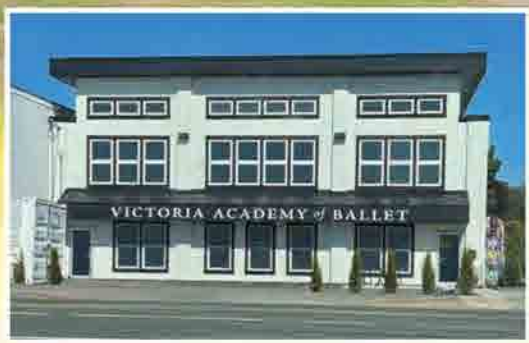
カナダ
ブリティッシュコロンビア州
ビクトリア市

受入機関

ビクトリアアカデミーオブバレエ

留学期間

2026年3月26日
～ 4月1日(7日間)



Admission's URL



アドミッション留学センター

Study Abroad & Cultural Exchange

info@admission.co.jp

<https://www.admission.co.jp/>



Victoria Academy of Ballet's URL

ビクトリアアカデミーオブバレエ短期留学のご案内



写真提供：ビクトリアアカデミーオブバレエ

ビクトリア・アカデミー・オブ・バレエは、世界トップクラスのトレーニング機関であり、カナダ西部を代表するバレエスクールです。当校は情熱と完璧さが出会う場所であり、あなたのプロダンサーへの旅が始まる場所です。

ブリティッシュコロンビア州ビクトリア市の中心に位置する当校の最新スタジオは、あなたにインスピレーションを与えるようにデザインされています。ここではすべての夢が膨らみ、すべてのダンサーに成功するチャンスがあります。近年、日本からの留学生はチェケッティコンクール、ダンスフェスティバルなどで優秀な成績を納めています。また卒業生の多くはカナダ、アメリカ、ヨーロッパのバレエ団に入団し活躍しています。

このバレエ短期留学は、将来プロのダンサーを目指す方を対象に、バレエ、ポワント、バリエーション、コンテンポラリー、ジャズ、コンディショニング等のレッスンを行います。

2026年春期カナダバレエ短期留学の詳細

場所：カナダ、ブリティッシュコロンビア州ビクトリア市

留学期間：2026年3月26日開始、4月1日終了

対象：10歳～21歳(バレエ歴3年以上)

定員：20名(最少催行5名)

滞在方法：ホームステイ(3食付)

レッスン費用：C\$950(約111,200円)

滞在費(ホームステイ)：C\$1400(約163,800円)

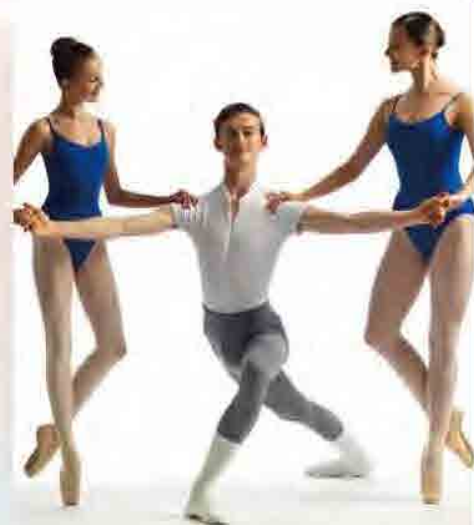
短期留学手数料：小学生：187,000円(税込)、

中学&高校生：165,000円(税込)、高卒以上：132,000円(税込)

備考：別途航空券代金、旅行保険料、カナダ入国電子認証(eTA)申請代行料、

送金手数料が必要です。航空券は当社でご提案いたします。

ご本人で手配も可能です。



バレエスクールの歴史

1990年に元カナダチェケッティ協会の副会長であるクリスティン・リチャードソン女史が、最高品質のダンストレーニングとパフォーマンスを提供することを目的に設立。生徒への配慮が行き届くよう少人数制をとっており、個々に適したプログラムが行われます。2021年5月に新しい大きなスタジオが完成しました。ホームステイ先は慎重に選定され、さらに滞在中もスタッフとホストファミリーが生徒のサポートを行います。



ブリティッシュコロンビア州ビクトリア市

ビクトリア市は、カナダの最西端に位置するブリティッシュコロンビア州のバンクーバー島にあり、同州の州都です。年間を通して過ごしやすいため、「世界で最も過ごしやすい都市」の一つと言われています。



ビクトリアアカデミーオブバレエ 短期留学のポイント

ビクトリアアカデミーオブバレエとは

ビクトリアアカデミーオブバレエは職業訓練学校として州政府に登録されたプロのダンサーを育てるスクールです。当校の生徒は、ユースアメリカグランプリ、チェケッティコンクール、ダンスフェスティバルなどで優秀な成績を納めています。



チェケッティとRADメソッド

ビクトリアアカデミーオブバレエは、チェケッティとRADメソッドで指導が行われています。メソッドに基づく系統的に確立された教育法で着実にバレエのレベルアップを図ることができます。

2024年春期
カナダバレエ短期留学→



カナダ人ダンサーとの交流、さらにホームステイで英語力もアップ!

この短期留学では、カナダ人だけでなく、他の国からの留学生とも交流をすることができます。またホストファミリーと積極的に会話をし、英語力のアップを図ることができます。

2025年春期
カナダバレエ短期留学→



春期短期留学に参加 綾部珠美 様



私は2025年春に短期留学に参加しました。今回一緒に行った日本人の子たちと色々な体験ができて楽しかったです。

学校の先生たちはみんな優しく、普段からビクトリアに通っている生徒さんたちもとても親切でした。

私は今回初めてコンテンポラリーに挑戦しました。一つの動きを中心に教えてくださったので、初めてでも分かり易くてもっと踊りたくなりました。色々なレッスンの中で私が一番好きになったのはコンディショニングです。今までなかなか体験できなかったのもとても勉強になりました。またプログラム中にビクトリアの生徒さんの公演を観ることができました。この公演にはビクトリアへ長期留学されている方々も出演されていて、私もいつかこの舞台に立ちたいと思いました。

秋期短期留学に参加 菊地恵葉 様



私は2025年秋期短期留学に参加しました。

私は2度目の海外留学でしたが、ホームステイは初めてで最初緊張していました。

しかしホストファミリーの方たちが空港で温かく迎えていただき滞在中もとても良くしてくださり緊張はすぐほぐれました。

ビクトリアアカデミーオブバレエでは、コンディショニング、コンテンポラリー、ジャズ、バレエなどのレッスンを受けました。

先生方は一つ一つ丁寧に教えて下さいました。コンテやジャズなど、日本ではあまりたくさんやる機会はないのでとても楽しかったです。またバレエスクールの提携校であるセントマーガレットスクールにも訪問しました。校内では自然豊かで、きれいで素敵な学校でした。今回このような機会を頂き、留学に関わって下さった皆様に心から感謝しています。

来年から年間留学させていただけることになり楽しみでたままりません。本当にありがとうございました。

VAB卒業生



Anna Tateda



Yuna Nakamura



Miki Takahashi



Azusa Okamoto



Hazuki Kishida



Kasumi Hibara



Kanon Nomura



Minori Hoshikawa



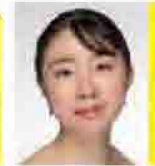
Moeka Mizusawa



Masumi Tsuruta



Rina Nagahara



Suzuka Nemoto



Yuka Mameda



Yuka Otsuki

ビクトリア
アカデミー
オブバレエ
卒業生
留学体験談



バレリーナ
への道
岡本梓様



野村花穂様
バレエ留学
体験ビデオ



ビクトリア
アカデミー
オブバレエ
卒業生
岸田羽付様
インタビュー



ビクトリアアカデミーオブバレエ、教師陣のご紹介



ブライディン・ベリス女史 (Ms. Bleiddyn Bellis)

ビクトリアアカデミーオブバレエ (VAB) アカデミーディレクター

ブリティッシュコロンビア州ビクトリア市でクリスティン・リチャードソンに師事し、基礎的なバレエ教育を修了。

カナダ、英国、中国、日本、メ

キシコなどで講師・振付家として国際的に活動。イギリスのリバプールシアタースクールやケイトシモンズスクール、チェスターのハモンドスクールで指導・振付を担当し、チェケッティメソッドの教育導入にも尽力した。チェケッティカナダおよびインベ

リアルソサエティオブティーチャーズオブダンシングのフェロー兼試験官であり、応用解剖学のディプロマも取得。エンリコセツェッティ最終ディプロマをロンドンで取得し、マーガレットソール奨学金を授与された。その指導力は国際的に高く評価され多くの教育機関、バレエ団でゲスト講師を務めてきた。教え子は世界各国の著名なバレエ団や舞台で活躍している。ビクトリアアカデミーオブバレエを世界中から生徒が集うカナダ有数の教育機関へと発展させた。

アンドリュー・ブロンガー氏 (Mr. Andrew Pronger)

ビクトリアアカデミーオブバレエ (VAB) スクールプリンシパル



オーストラリアバレエ学校でダンスの卒業ディプロマを取得。ジャニスヒール師の下で学び、すべてのチェケッティ試験を修了。クイーンズランドバレエ団 (1992-1996)

に所属し古典から現代作品まで幅広く出演。オーストラリアバレエ団とも共演した。オーストラリア民俗舞踊団や各種プロダクションに参加し舞踊の多様なスタイルを探究。1997～2011年にはブリスベンのリバーシティダンスのプリンシパルを務めた。クイーンズランド大学で芸術学修士号を取得。2011年よりVABのアシスタントディレクターに就任。世界各国でゲスト講師、審査員として招かれ中国ではマスタークラスや国際大会審査も務める。

ケリー・リン・ターナー女史 (Ms. Kerry Lynn Turner)

ビクトリアアカデミーオブバレエ (VAB) ブリッジプログラムディレクター



カナダ、バンクーバー出身。RADおよびヴァガノワスタイルでバレエ訓練を受け、17歳でRAD ジェニーアワードにカナダ代表として出場しファイナリストに選ばれる。バレエBCで6年間活躍し、国内外の著名なダンサーや振付家と共

演。ペティパ、バランシン、フォーサイス、ピートなどの作品でソリスト、プリンシパルとして出演し、カナダ国立バレエ団や香港バレエ団などにゲスト出演。現役引退後、ロンドンでRAD 専門ダンサー教育ディプロマ (PDTD) を優等で取得し、ARAD資格も取得。RADや米国のサマープログラム、カナダチェケッティ協会のワークショップなどで教鞭を執る。バレエイスパニコやLINES バレエなどでも指導、舞台リハーサルディレクターを務める。振付家としても高く評価され、2019年YAGPシアトルで最優秀振付家賞を受賞。ダンスフェスティバルの審査員も務める。

ビクトリアアカデミーオブバレエ、卒業生と新留学生の体験談

卒業生



岡本 梓様 (アメリカ、シラキュースシティオブバレエ団)

私はカナダに着いたとき、英語を話したり理解することがあまりできませんでした。でもVABの先生たちは私がちゃんと理解できる「言葉」ですべての練習内容について説明してくださいました。カナダで過ごした時間はとても素敵なものでした。ホームステイの両親が私がいまだに出会った人の中で最高にすばらしい人たちで、私に対して常にリスペクトを示し、温かく接してくれました。そして彼らのおかげで、私の英語力が向上したのは間違いないです。チェックテイメソッドはとても難しい技術でしたが、VABでそれを学んだことで、私をダンサーとして強くしてくれました。そこで学んだコンテンポラリー、クラシックバレエ、パートナーリングなどは、今私がいろいろな振り付けを見る上での基本となっています。VAB時代で最も好きな作品は卒業作品の「Trilogy」です。またVABはプロフェッショナルダンサーとしてのキャリアを目指すうえで必要な様々なことを教えてくれました。先生たちは技術や振り付けのみならず、履歴書の書き方や更新の仕方、オーディションの予定の組み方や実際の受け方についてなどについても教えてくれました。彼らは、私がアメリカで働くために必要なO1Bを初めて取得するサポートまでしてくださったのです。VABには感謝しかありません。そこで与えられた機会なくして、ダンサーとして今の自分はありません。私に教え、与えてくださったすべてのことにありがとうございます。VABの先生、スタッフ、仲間に関心から敬意と感謝を表します。

卒業生



廣實 慧様 (スロバキア、国立コシツェ州立劇場)

私はブリッジプログラムのおかげでプロのダンサーになる準備ができたと思います。カンパニーのオーディションの受け方や、カンパニーメンバーとしていかに仕事をするかなどを学びました。プログラムの中で、毎朝基本のテクニックを繰り返し、自分の体と向き合うことがいかに大切か、また代役としてリハーサルに参加して役を得るチャンスが多いこともわかりました。

ビクトリアアカデミーオブバレエの先生や生徒は、みんなとても親切でフレンドリーで、いろいろな国籍のダンサーと出会い、ともに踊れたことは素晴らしい思い出です。ビクトリアアカデミーオブバレエに留学してなければ、今のように入国のカンパニーでプロとして踊ることはできなかったと思います。

卒業生



鶴田 夏海様 (スペイン、バレエパルセロナ)

私がBridgeプログラムの生徒の時は朝からほぼ一日中スクールで過ごしました。クラスやリハーサルなど盛りだくさんのスケジュールがとても幸せでした。また、プログラムでは、踊ることだけでなく、HistoryやAnatomy、怪我との向き合い方、メンタルヘルス、オーディションのことも学ぶことができます。バレエダンサーとしてまた1人の大人として自立するために必要な全てを学ぶ素晴らしいカリキュラムだと思います。私の人生においてかけがえのない時間でした。高校生だった私をVABが今の私に育ててくれました。先生方はいつも生徒を育てようという熱意をもち、愛を込めて教えてくださいます。私はただ信じて全力でついていくことで、先生方はいつも私を支え、導いてくれました。VABは今では私の第2の家であり、VABで学べた恵まれた日々感謝しています。

卒業生



舘田 杏奈様 (アメリカ、オクラホマシティバレエ団)

ビクトリアアカデミーオブバレエは、バレエの歴史やバレエ以外の踊りを知らなかった私にダンスの世界を広げてくれました。在校中ゲストとして招かれた先生や振付師の方々が来られて特別な時間を得ました。カンパニーの仕事がいかんじて得るのか、プロのダンサーがどのようにリハーサルをするのかなど学ぶことができビクトリアアカデミーオブバレエでの経験が私の今のキャリアを切り開いてくれました。先生やスタッフがオーディションやコンペティション時、また留学生にとって必要な事柄など多くのことをサポートしてくれました。クラスやリハーサルのときには踊るときに細かやかさや気配りがいかに大切かを教えられましたし、このことですべての生徒が着実にダンサーとして成長できたのだと思います。

私はホストファミリーのおかげでバースティパーティや感謝のディナー等、さまざまな楽しいイベントを楽しむことができました。ホストはいつも私のパフォーマンスを見に来て温かい言葉をかけてくれるなどバレエダンサーに対する理解とサポートを示してくれました。

ビクトリアアカデミーオブバレエ
卒業生留学体験談



新留学生



石黒 萌桃様

(ビクトリアアカデミーオブバレエに留学中)

私は「チャレンジコンペティション」に参加し、ビクトリアアカデミーオブバレエ(VAB)のスカラシップをいただき2週間のサマースクールに参加しました。初めての海外で不安でしたが先生方はやさしく、レッスンも楽しくとても充実して過ごすことができました。そしてアンドリューブロンガー先生にお声がけをいただき、年間留学をすることに決めました。はじめは英語が不安でしたが、日本人の先輩方が通訳してくれたおかげで、だんだんとカナダでの生活に慣れてきて当初よりもコミュニケーションが取れるようになってきました。VABのレッスンは基礎をしっかりしているため、日本で気づかなかったことも意識できるようになり実践できるようになってきました。コンクールやプロのバレエ団の公演に出演させてもらえる機会があるので良い経験になります。ここではレッスンは遅くても19時頃には終わるのでしっかりと休息が取り、規則正しい生活を送ることができています。ホストファミリーの皆さんもゆっくりしゃべってくれたり、わかりやすい英語を使ってくださりととてもよくしてくれます。VABの生徒のみんなはみんな明るくてフレンドリーで、優しく話しかけてくれて、ジェスチャーや自分が思っていることを相手に伝えることですぐ仲良くなることができました。これからもいろんな人に感謝しながら成長していきたいです。



ビクトリアアカデミーオブバレエの提携校 セントマーガレットスクールの紹介



1908年に創立されたSMSは、世界的に視野を広げた認定を受けた女子校であり、116年にわたり世界中から集う生徒たちを誇りをもって教育してきました。多様性と包摂性を育むコミュニティづくりへの取り組みは、私たちの存在の根幹をなしています。

様々な背景や興味を持つ生徒たちを受け入れることで、私たちは独自の視点と経験をもってコミュニティを豊かにしています。ビクトリアアカデミーオブバレエとの提携により、私たちは、これらの才能ある学生たちに、彼らの名高いダンスプログラムと並行して、卓越した学術教育を提供できることを嬉しく思います。各学生には、個々のニーズに合わせて調整された個別学習計画が提供され、学問的にも芸術的にも成長できるよう支援します。本年9月、これらの生徒とご家族を、支援と慈愛に満ちた当校コミュニティへお迎えできることを心より楽しみにしております。



敬具

サラ・ブレア
CEO兼校長



バレエ留学の流れ



Step.1

オーディション 受験準備

情報収集

留学情報誌、当社ホームページ、雑誌、大使館などをご利用ください。

志望校の決定

【学校・コース/通学方法の選択】

当社が行うバレエ留学説明会、個別相談、E-mail、電話カウンセリングを利用し、志望校を選択します。

オーディション手続きの申込み

当社にオーディション手配申込書をご請求下さい。
手続料を指定口座へお振込みください。

志望校の資料請求

パンフレット・募集要項をご請求ください。



Step.2

オーディション 受験

1次オーディション

志望校の定める受験手順に従います。

- ①入学案内をよく読み、必要書類(申込書・推薦状・プロフィール等)を作成する。
- ②オーディション[現地・日本国内・ビデオ・(DVD)オーディション]を受験する。

2次オーディション

2次オーディションとして実施されるサマースクールに参加する。

Step.3

バレエ正規留学準備

合格通知

合格通知を受け取ります。

バレエ留学手続きの申込み

当社にバレエ留学手続き代行をお申込みください。

残金支払い/入学許可証

留学費用(当社留学手続代行料、授業料、滞在費、海外旅行保険等)を指定口座へお振込下さい。その後、入学許可証を受け取ります。

就学許可/学生ビザ取得

18歳以下の方はバレエスクールが提携する中学・高校への入学手続きを行います。
※ガーディアン手配を行います(年齢によって異なります)。※ガーディアンとは海外留学中の保護者代理です。
資金証明書などを準備し、管轄するカナダ大使館またはCICにオンラインで就学許可申請を行います。(当社では代理申請も行います)

出発前オリエンテーション

出発に備えて荷物リストや入国審査の受け方、滞在先での過ごし方などを説明いたします。



写真:カナダ国内で行われるオーディションツアーの告知ポスターです。



出発/バレエ正規留学スタート



現地到着/滞在中

出発前に学生ビザを取得または留学先(例:カナダ)到着後に就学許可証を受領して下さい。
現地で問題が発生した場合、受入機関スタッフとご相談下さい。
※当社のフォローアップサービス加入者は当社へご相談下さい。

※フォローアップサービスとは、当社が提供する出発後のアフターサービスです。

バレエ留学の継続

翌年の継続を希望する場合、各バレエスクールが定める進級テストに合格する必要があります。
継続される場合の手続き等に関しては、アドミッション留学センターまでお問い合わせください。

※上記の手順は各バレエスクールにより異なることがあります。

資料請求、必要書類の翻訳、滞在先の手配等は当社が代行手続きいたします。
バレエ留学のご相談はアドミッション留学センターまでご連絡ください。

2026年春期カナダバレエ短期留学申込書

1) 名前 (漢字)	(姓)	(名)	2) 性別	☐ 女 (Female) ☐ 男 (Male)
パスポートに記載されたローマ字名				
3) 生年月日	(西暦) 年 月 日	4) 国籍 ☐ 日本 ☐ その他 ()	6) バレエレベルとバレエ歴	☐ 初級 ☐ 中級 ☐ 上級 ☐ その他 () 年 月
	年齢 歳	5) 出生地 都道府県 市町村郡		
7) 住所 (漢字)	〒 - -		8) 学歴	☐ 中学 (年生) ☐ 高校 (年生) ☐ 大学 (回生) ☐ 高卒 ☐ その他 ()
	TEL: 携帯: FAX: E-mail: @			
9) 保護者名及び連絡先	保護者 (父): (携帯:) 保護者 (母): (携帯:) 〒 住所			

10) パスポートはお持ちですか? (パスポートの申請は都道府県の旅券課で各自で申請して下さい。)

☐ はい (番号:) 有効期限: 年 月 日 ☐ いいえ 取得予定日: 年 月 日

11) アレルギー、既往症、健康上の問題、食べられない物がありましたらお書き下さい。

☐ なし ☐ あり (詳細:)

12) 健康医療に関する質問事項 身長: cm 体重: kg

●乗り物酔い: ☐ ある ☐ ない ●便秘: ☐ 規則正しい (1 日 回) ☐ 不規則 ●初潮について: ☐ ある ☐ ない
Do you have motion sickness? Yes・No bowel movement regular (times a day)・irregular first period: Yes・No

☆次の症状についてあてはまることがあれば○をつけて下さい。

A) よく頭が痛くなる B) よくお腹が痛くなる C) よく熱を出す D) 風邪をひきやすい E) のどが弱い
headache stomachache fever common cold irritation throat

☆今までにかかったことのある病気に○をつけて下さい。

A) 水ぼうそう B) はしか C) 扁桃炎 D) 肝炎 E) 気管支炎 F) おたふく風邪 G) 風疹 H) 破傷風
chicken pox measles tonsillitis hepatitis bronchitis mumps rubella tetanus

13) 所属バレエスクール

年 月	所属バレエスクール	担当教師	バレエスクール連絡先 (住所、電話番号)

14) 必要手続きについて

●カナダ入国電子認証 (eTA) 申請代行: ☐ 要 ☐ 自己手配

●航空券手配: ☐ 要 ☐ 自己手配

●留学生保健: ☐ 要 ☐ 自己手配

15) 同意書

私はバレエ短期留学手続料を添えてバレエ短期留学の手続代行をアドミッション留学センターに依頼します。この申込書に記載したことは全て真実です。私はバレエ短期留学費用を期日までに支払います。バレエ短期留学中の病気、怪我に備え海外留学生保険に加入します。私はバレエ短期留学中に病気、怪我、その他緊急な場合は現地の適切な医療機関で診察、治療を受けることを認めます。必要な場合は、私の怪我及び病状を施設外の医療機関、医師、現地スクール責任者、スタッフ、コーディネーター、及びアドミッション留学センターに公開することも認めます。バレエ短期留学中に撮影する写真、ビデオ、その他の情報はすべて現地バレエスクール、及びアドミッション留学センターに帰属することを承認します。

申込者署名: (印) 保護者署名: (法定代理人) (印) 署名した日付: 年 月 日

●参加者および保護者の方へ

1) このプログラムの参加お申し込みには下記のものがが必要です。

○バレエ短期留学手続料 (当申込書受領後、当社より諸求書をお送りしますので指定口座にお振り込み下さい)

○顔写真1枚 (5cm×5cm、顔写真)

○パスポートの顔写真ページのコピー1枚

2) バレエ留学期間中は現地の法律、バレエスクールの規則を遵守し、教師、スタッフ、現地コーディネーターの指示に従って下さい。

3) 人種、宗教、言語で差別する行動、言動をとることは法律により禁じられていますのでご注意ください。

4) 就学年齢の方は別途お送りする、中学、高校留学申込書を提出願います。

申込書送付先	申込受付日: 年 月 日
〒530-0001 大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞ビル4階	受付担当者:
アドミッション留学センター	
(大阪府知事登録旅行業第3-3155号)	

2026年春期カナダバレー工短期留学

バレー工短期留学手続約款

アドミッション留学センター（以下当社という）は、海外のバレー工スクール（以下受入機関という）を募集、実施するバレー工短期留学（以下短期留学という）に参加者（以下参加者という）に代わりの条件で参加のための手続代行いたします。短期留学の内容（カリキュラム、レッスンレベル、講師の質、アクティビティ、エクスカッションなど）や、滞在に関すること（学生寮、ホームステイ、アパート等）や食事の条件は、その受入機関もしくはホストファミリーが管理、運営します。当社は短期留学を主催、企画するものではなく、現地受入機関に代わり短期留学参加者を募集し、参加者に代わり入学手続を代行し、参加に必要な情報を提供いたします。当社は短期留学の内容、滞在に関すること、食事の条件に関しては全く責任を負いません。当社が取扱う短期留学は、海外の受入機関が独自に実施するものであることを理解、確認の上、当社に短期留学手続代行をお申込み下さい。

- 1) 短期留学の内容：参加条件は募集案内および申込後受入機関が提供する案内にてご確認ください。また短期留学の受入条件（各受入機関の規則等）は申込後にお渡しする各受入機関が提供する申込書、資料にてご確認ください。受入機関は、天候、運送、ストライク、その他の理由で短期留学の受入条件、内容を予告なく変更する場合があります。
- 2) 短期留学期間：受入機関が定める期間です。当社が短期留学手続代行を始めた後でも、現地の受入機関の事情で短期留学期間が変更されることもあります。短期留学期間中に受入機関の規則、現地の法律違反を行い退学処分を受けたり、参加者の個人的理由で短期留学を離脱する場合はその時点で当社のサポートは終了します。
- 3) 参加条件：短期留学には、ダンスレベルや経験などの参加条件、定員および最少催行人数を設けているものがあります。お申込時に受入条件を満たさない場合、すでに満席の場合、最少催行人数に達しないため短期留学が催行されない場合は他の短期留学をご検討下さい。
- 4) 短期留学費用：当社は短期留学手続代行料と短期留学費用に分けて請求書をお送りします。a) 申込書受領後、短期留学手続料を請求します。手続料納込後に短期留学をキャンセルされても返金いたしません。b) 短期留学手続料お振込確認後、短期留学費用の請求書をお送りします。短期留学費用振込後に短期留学をキャンセルされても手続料、短期留学費用は返金致しません。

●振込先：三菱UFJ銀行梅田中央支店 普通預金口座：1200069

口座名：アドミッション

- 7) 短期留学費用に含まれるもの：短期留学費用には、a) レッスン料、b) 宿泊費（寮費、ホームステイ費用等）、c) 食費、d) 現地空港送迎費など、短期留学により空港送迎費や滞在費を別途費用として請求される場合があります。詳しくは受入機関の募集案内をご確認ください。
- 8) 短期留学費用に含まれないもの：a) 往復の航空運賃、b) 自宅から利用空港までの日本国内交通費および日本国内の宿泊費、食費、c) 現地空港送迎費（受入機関により異なる）、d) クリーニング代、電報代、電話代、チップ、その他個人的な性質の費用、e) 外食時の食事代（昼食

- 代やホストファミリーとの外食等）、f) ホームステイ先と学校間の往復交通費、g) 疾病、傷害に関する医療費、h) 留学生保険料、i) 渡航手続費用（旅券紙代、査証、予防接種費用）、j) 現地で参加する滞在費用、k) 当社短期留学手続料、l) ヒザ申請代行料、など
- 9) 短期留学参加条件：a) 特定種（例：中級レベル以上、受入年齢など）を対象とした短期留学については、参加者の性別、年齢、資格、技能、その他の条件に合致しない場合は参加できない場合があります。b) 未成年の方が短期留学に参加する際は保護者の同意が必要です。c) 参加者は必ず海外旅行疾病傷害保険または留学生保険に加入いただきます。d) 受入国、受入機関により申込後に健康診断書提出、予防接種等を受ける必要があります。e) アレルギー、既往症および血圧異常、心臓病等、健康を害している方はその旨お申し出下さい。健康を害している方は医師の診断書を出していただきます。短期留学の滞りに支障をきたすと受入機関または当社が判断する場合は短期留学手続代行をお断りさせていただきます。f) 当社または受入機関は、短期留学中に参加者が疾病、その他の事由により医師の診断又は加療を必要と判断する場合は必要な措置をとることがあります。これにかかる一切の費用は参加者の負担となります。g) 短期留学中は参加者の都合により別行動はできません。但し事前に受入機関が承認する場合を除きます。h) 参加者の都合により短期留学終了後別行動をすることは原則できません。
- 10) 短期留学の取消：a) 当社は、参加者が短期留学手続料をお支払いいただいた後にキャンセルされる場合は原則短期留学手続料は返金致しません。b) 当社は、天災地変、戦乱、短期留学催行に関する運送機関等における争議行動、外国の官公署の命令その他の当社が管理できない事由により受入機関が短期留学の安全かつ円滑な運営が不可能となり、又は不可能となるおそれ極めて大きいと当社が判断した場合、は手続代行を取りやめる場合があります。また受入期間は何かの理由で短期留学を取りやめることがあります。その際は短期留学を中止する旨を参加者に通知いたします。中止の際にはお支払いいただいた費用から、それまでに要した手続料に関する費用を差し引いて返金することとし、参加者は中止において当社に損害賠償請求はできないものとします。c) 短期留学費用が当社が指定する期日までに支払われなかった場合は、当社は当該期日において参加者がこの契約を解除したものとします。またお支払いされた短期留学手続料は返金致しません。
- 11) 短期留学内容の変更：受入機関は、天災地変、戦乱、プログラム催行に際する運送機関等における争議行動、外国の官公署の命令その他の受入機関の管理できない事由により短期留学条件の安全かつ円滑な運営を図るためのやむを得ないときは、当社および参加者に予の理由を説明せずに短期留学の内容を変更する場合があります。
- 12) 参加者による短期留学の取消：a) 参加者が短期留学申込後参加を取消す場合は、受入機関の募集案内に定める条件に従って対応します。取消日において受入機関が定める取消料が発生する場合は、その費用をお支払いいただきます。b) 当社の責任とならない取消手続および

その他取消手続上の事由（渡航に際して必要なビザが発給されない等の理由）にもつき、取消になる場合も募集案内に定める条件で取消料をお支払いいただきます。c) 短期留学費用が支払期日迄に入金がなく契約を解除された場合は取消料および別途定める取消料をお支払いいただく場合があります。d) 当社および受入機関は、参加者の都合で部分的にレッスン、滞在、ホームステイ、食事、アクティビティ、その他のサービスをお受けにならなかった場合でもその払い戻しはいたしません。e) 参加者が受入機関から退学（自主退学も含む）処分を受けた場合は、当社は参加者が受入機関へ支払われた費用の返金交換は行いません。また当社へ支払われた短期留学手続料も返金いたしません。

- 13) プライバシーの保護：参加者および受入機関のプライバシーを守るため当社と受入機関の通信については原則公開はいたしません。
- 14) 参加者の遵守事項：a) 参加者は、各受入機関が定める目的を理解して参加していただきます。b) 出発前に当社がご案内する資料、案内（パンフレット）等は全て熟読し、返送書類、連絡事項等は必ず期日をお守り下さい。c) 短期留学参加に際して事前に当社が行う出発前オリエンテーション（オンラインにて実施）にはご参加下さい。d) 受入機関が定めるオリエンテーション、レッスン、課外活動、滞泊には原則参加して下さい。e) 寮滞在、ホームステイ中は自分からルームメイト、ホストファミリーに話しかける努力をし、寮および家族のルール（門限、就寝時間、食事の時間、トイレ、入浴、洗濯、ベッドメイキング、電話、接続規定、その他）は遵守します。f) ホストファミリーや学生寮のルームメイトは現地機関が手配します。ご本人の希望通りにならないこともあることをご了承下さい。g) 参加者の希望や、ホストファミリーの皮膚の色、宗教、言語、その家族のオリジンなどを理由にホストファミリーを変更することはできません。h) 一般的に海外の食事は豪華な食事はかなりでないことを理解し、外国の食文化に適応するべく努力して下さい。各種アレルギーのある方は必ず事前にお知らせ下さい。i) 短期留学参加中は自分のことは自分で行って下さい。j) 緊急時には、受入機関、寮のスタッフ、ホストファミリーへ連絡して下さい。
- 15) 参加者の責任：参加者の故意または過失により当社、受入機関、またはホストファミリー等に損害を被ったときは、その損害の賠償責任を負うことがあります。参加者およびその保護者の依頼による業務に關わる費用（例：電話代、FAX 代、郵送料、個別の依頼等）は短期留学費用とは別に請求致します。
- 16) 送金代行および為替の清算：当社に送金代行（例：個別レッスン料、おこづかい、その他等）を依頼される際は、当社が定める換算レート（送金レートに5円加算）で円貨換算し、海外送金手数料を加算してお支払いいただきます。入金金までに為替レートが大幅に変動した場合は、変動分の差額を保護者に請求いたします。
- 17) 航空券の手配：プログラム参加に際して必要な航空券は当社（大阪府知事登録旅行業第3-3155号）にご依頼いただくか、参加者個人で手配して下さい。

アドミッション留学センター（2025年3月1日）

2026年春期カナダバレー工短期留学はスマホまたはパソコンでお申込みできます。右下のQRコードまたはホームページ（www.admission.co.jp）にアクセスして下さい。

バレー工留学説明会（無料）

バレー工留学の説明会をオンラインで行います。
次のサイトに「説明会参加希望」と書いて
メールをお送り下さい。
<https://admission.sakura.ne.jp/siryo.htm>
折り返しズームリンクをお送りします。

メールアドレス：info@admission.co.jp
電話：03-3253-6040
または 06-6455-1377

●オンライン説明会日時（15時～16時）

2025年 11月30日、12月14日

2026年 1月18日、2月8日、3月8日

バレー工留学個別相談

アドミッション留学センターは平日午後1時～5時の間、
オンライン、または対面で留学相談を行っています。

□オンラインでの相談

メールまたはは電話にてご希望の日時をお知らせ下さい。

メールアドレス：info@admission.co.jp

電話：03-3253-6040 又は 06-6455-1377

□対面での相談

場所：アドミッション留学センター大阪本社

住所：大阪市北区

梅田3-4-5

毎日新聞ビル4階

電話：06-6455-1377



お申込み・お問合せ先

海外留学相談室
アドミッション 留学センター
Study Abroad & Cultural Exchange

TEL 530-0001 大阪市北区梅田3丁目4番5号 毎日新聞ビル4階

Email info@admission.co.jp

TEL (大阪) 06-6455-1377 (東京) 03-3253-6040

